

Z,Z,Z

Gravure



YIXUAN &
YeShunguang

#5

師匠！最近、師弟が
なんかおかしく
なっちゃったんですよ！！

おかしいとは？

衛非半島をう
ろつき回って、セクハラ
しまくってるって情報が
止まらないんですって…！

こんにちは、
お嬢さん。今日の食事に
君を食べてもいいかな？



え…？

このままだと、
雲嶽山の名誉が
地に落ちちゃうん
ですよ…！

言い過ぎだな。
アキラはそんな子じゃない。
瞬光。お前が何か勘違いを…

こんにちは、師匠。
今日も道術の袋が
パンパンですね！

师姐も相変わらず
奔放な格好だなあ！

ほら、
言っただでしょ。

うむ：
これは確かに
重症だな：

でもアキラの
問題ではない。

どうやらミアズマに
侵されて、この騒ぎに
なっているようだな。

ああ。このままでは性欲に
狂ってしまうだろう。
解決法がないわけではないが：
私一人では難しいかもしれない：

なんですか？
師弟のためなら、
どんな危険なことでも
喜んで協力しますよ！

ミ、ミアズマ！？
かなりヤバいんですか？

数分後

…って言ったけど、
なんでこうなっ
ちゃうのよ!?

当然だ。性欲に狂った者を
元に戻す方法は、
その性欲を解消させる
ことしかないからな。

それとも、
やはり瞬光には
まだ早いかな?

うっ…! 早いとか
遅いとかの
問題じゃ…!

ためらう暇はない。
ああ見えてもアキラは今、
凄まじく苦しんでいるのだから。



こ…こうすれば
いいんですか…？

そうだ…舌を
丁寧にするんだ。

さあ、アキラ。
随分苦しかったろう？
すぐに楽に
してあげるから…

喉の奥まで！？

저억

息…
息ができない…

계해

すっごく熱い…



驚くべき
射精量だな。
ほとんど
種馬の射精
しかも...

見誤ったな。射精すること
自体が問題ではない。
これはアキラを満足させるまで
終わらない戦いだっただの。

どうやら長期戦に
なりそうだな...
んむっ...!

師匠、
師匠...!

うっ...
頭がぼんやりして
下腹部が疼く...

全く...
萎えていない
ではないか...

少し、落ち着け、チュッ、
急かさなくても、チュパ、
逃げたりしないから...

まさかミアズマの
力が私にまで
影響を...?

このままでは
私も...

毎回こんな格好で
適当館をただ
歩も回って！
なんて！

セクハラやめろって？
このエロい体を見て
どうやって我慢しろって
言うんだよ！

はぁんとちよ、
ちよと...!!
お、おっぱい...
そんな乱暴に
握ったら...!!

すみませんっ...?

この歩くセクハラ
製造機め！
今すぐ謝れ！
適当館の弟子たちと
衛非半島の住民全員に
謝れよ！





ふん
なんか騒がしいと
思っ
て出てきたら...



師弟があたし抜きで
楽しいことしてたんだね



ううっ!?



離れる...!!
こんなキス、
許さない!!

こいつ、
いきなり
キスとか...!!



け、けものになる気か?
顔まで舐め回して...
こんなことであたしを
動揺させるつもりなら...

これはえっち変身した
師姐が悪いんだよ!

ふううん ♡ ♡

ちよ、
ちよっ
そこは!?!

キ、キスしながら
太い指でまんこ
掻き回されるの、
気持ちいい...

ちよつと
ゆつくりいい...!!

アッ!!

もう我慢できない!!
チンポが爆発しそうだ!!
師姐!! 入れるぞ...!!

ま、待つて!?
な、何この大さ!?
こんなの入れたら!?
壊れちゃう...

あ... 一気に
子宮まで届いた...

き、気持ちいい...
師弟の特チンポ...
一番奥までずんずん突かれて...
こ、こんなの知っちゃったら、
立派な師姐に
戻れなくなっちゃう...

アッ

アッ

アッ

こんな白髪真っ白になっても、
ざこなののは
変わらねえだろ!!

この尻尾なんだよ!
ハンドルか!?

ちよ、ちよっと...!
尻尾はダメえ...♡

ダメなわけねえだろ!
もうまんこまで貫かれてる
ざこまんこのくせに!!

師弟の体はもう
全部俺のモンだ!
ご主人様が触るのに
文句言うな!

謝れ!
ざこまんこのくせに、
ご主人様に
逆らったこと謝れ!!

ごめんなさい...!
ざこまんこのくせに、
メスのくせに、
ご主人様に逆らって
ごめんなさい...♡

クン

ピ

ヒク

ヒク

ピ



ア、アキラ...!!

術まで使いたくは
なかったが、
こうなったら
仕方がないな

少し痛いかも
しれないが、
耐えろ。

ドン

わ、私が先を...
奪われるなんて...?
こいつ、一体...

アキラのチンポ、
さっきよりさらに
大きくなって、
術に集中できない

し、
師匠!?

ぐっ...!?

こんなに淫乱だなんて
知ってたら、
もっと早くチンポ
突っ込んでたのに!!
そうだって答える!!

ち、
違う…♡

ま、待って…!?
そこはダメえ…!!

言っただろ!
ご主人様が触るのに
ダメな場所なんて
ねえよ!!

それは瞬光に
言っただ言葉…
ひゃああああん

孕め! 孕め!!
弟子のチンポで
めちやくちや
気持ちよくなって、
孕んで
俺の子供いっぱい
産んでくれ!!

や、やめて…
するから…
孕むから…
もう許して…

違うわけ
ねえだろ!
実は弟子にこ
うやっての
犯されるのを
ずっと
待ってたん
だろ!?



許すわけねえだろ!!
こんなえっち体が
目の前にあって!!

ひいっ...!?
う、嘘つきい...!

ちよっど...
ちよっど...
師弟...と休ませて

絶対孕ませる!!
二人とも俺の
種を受け取れ!!

ミアズマの
せいだけじゃない...
こ、こいつ...元々天性の
精力が凄まじかったんだ...

アキラ...体力は
どうなってるんだ...

意識がぼんやりして...
このままじゃ...♡

や、やバ...♡



ふあああ：
どれくらい
寝てたんだい？
すげえ長い
夢見たみたいだ…



起きたか、
アキラ…

どうやら：
適当観の人員が
増えそうだな：
ちやんと責任を
取るんだろうな？



え??

あたしも：
10ヶ月間忘れられない
思い出が
できちゃったみたいだよ、
アキラ…



ええ!?





<https://horori.fanbox.cc/>
<https://www.pixiv.net/users/13156030>

